



FUJIKURA HISTORY

工場の疎開:太平洋戦争の時局緊迫に伴い、原料配給などの国家統制は生産、価格にまで及ぶ。自由な企業活動が制限される中、東京空襲、防空法施行、都市部への疎開命令を受け、昭和19年静岡県富士に深川工場の一部を疎開するに至った。

Shaping the future with "Tsunagu" Technology.

FUJIKURA NEWS

2018 No.445 **8**



新型単心光ファイバ融着接続機 41Sの販売開始

当社は、新型単心光ファイバ融着接続機41Sを2018年9月より販売を開始します。本製品は光ファイバを載せるV型の溝が可動し、光ファイバの外径の位置合わせを行い接続する、外径調心タイプの光ファイバ融着接続機です。本製品は光ファイバカッタとの無線通信機能を搭載しています。光ファイバカッタで切断した光ファイバを本製品にセットし、光ファイバ端面の切断形状が切断刃の摩耗によって悪化したと判断した場合、本製品は無線通信機能を用いて光ファイバカッタの切断刃を摩耗していない位置へと自動変更します。この新機能により、切断刃の摩耗による接続品質不良を、接続作業者は意識することなく回避

可能です。なお、切断刃の残り寿命は本製品の画面に表示され、切断刃の交換時期を推察することも可能です。さらに、融着接続後の接続損失推定においては、熔融接続中のコアの熱発光を画像処理で測定することにより、外径調心タイプの当社従来機よりも、接続損失の推定精度が向上しています。

本製品は、中国で9月5日から開催される展示会CIOE2018 (China International Optoelectronic Exposition)、イタリアで9月23日から開催される学会 ECOC (European Conference on Optical Communication)にて展示いたします。

● 製品仕様の一例

型名	41S
平均接続損失	0.03dB (シングルモード光ファイバ接続時)
融着接続時間	6秒 (シングルモード光ファイバ接続時)
熱収縮スリーブ加熱時間	25秒 (当社スリーブFP-03収縮時)
無線通信規格	Bluetooth® 4.1 LE

● 新型光ファイバ融着接続機



精密機器事業部

info-splicer@jp.fujikura.com

融着機専用WEB

<https://www.fusionsplicer.fujikura.com/jp>



データセンタソリューション

情報通信技術はますます高度化が進み、話題の5GやIoT、自動運転など、人とモノ、モノとモノとが瞬時につながる、次世代の情報通信革命が始まろうとしています。データトラフィックは世界的に増大の一途を辿り、この大量データの流通を支える最先端のデータセンタ建設のニーズも、各地で高まりを見せています。当社は、創業130年余で培った世界トップクラスの技術力と豊富なラインナップで、お客様と共に課題解決に取り組み、システム要求に柔軟に対応し、最適なソリューションを提供します。

当社の"つなぐテクノロジー"は、先進のデータセンタ構築と、いつでも、どこでも、だれとでも繋がるデジタル社会の発展に貢献します。



常務取締役
エネルギー・情報通信カンパニー
細谷 英行

高速・大容量配線ソリューション

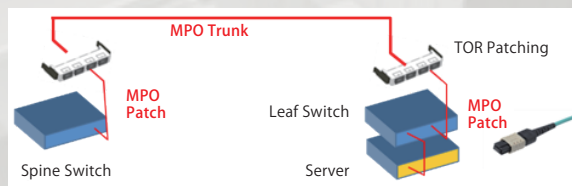
MPOケーブルリングシステム

高速・大容量平行伝送にも適用される多心一括接続コネクタ
多心コネクタでありながら、低損失も実現



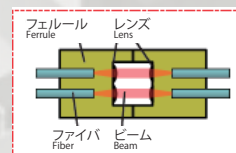
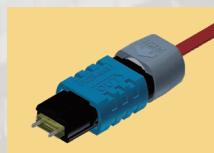
● MPOコネクタ ● 24MPOコネクタ ● MPOコネクタ付ケーブル

● 平行伝送システム構成例



レンズMPOコネクタ

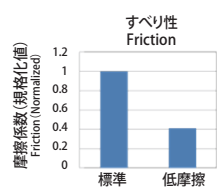
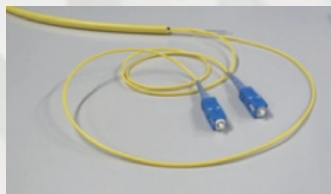
レンズをコネクタ端面に構成し光路を広げることで、コネクタ端面に付着したゴミの影響を低減



輻輳改善・工期短縮対応ソリューション

低摩擦コード・ケーブル

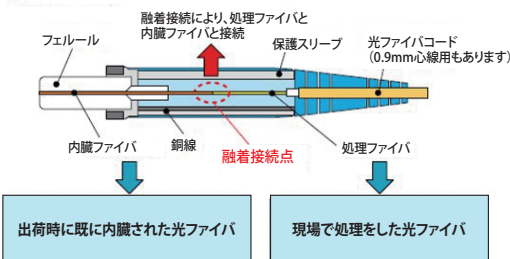
低摩擦化処方により、ケーブル撤去作業が容易
低曲げ損光ファイバの採用により、
取扱い時の損失増加による回線事故を防止



融着型現場組立コネクタ

最適余長による輻輳改善
事前の条長確認不要 短期回線構築実現
現場対応でコネクタの種類変更可能

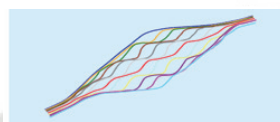
■ FuseConnect シリーズ



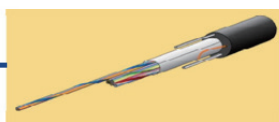
超多心光配線ソリューション

細径高密度型光ファイバケーブル

SWRとWTC構造の最新光技術を利用し、
飛躍的な細径・軽量化を実現

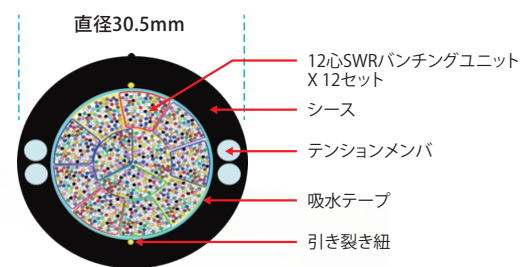


Spider Web Ribbon® (SWR®)



Wrapping Tube Cable® (WTC®)

● SWR+WTC 3456心ケーブル



高密度成端架

作業性、拡張性を考慮した
高密度成端架を実現

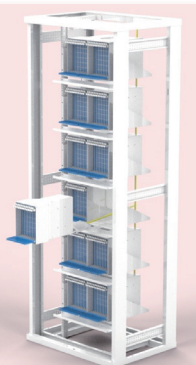


● SWR/WTCケーブル付きパッチパネル

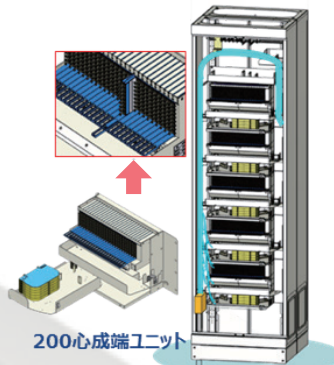


● 288心成端ユニット

● 3456心成端架



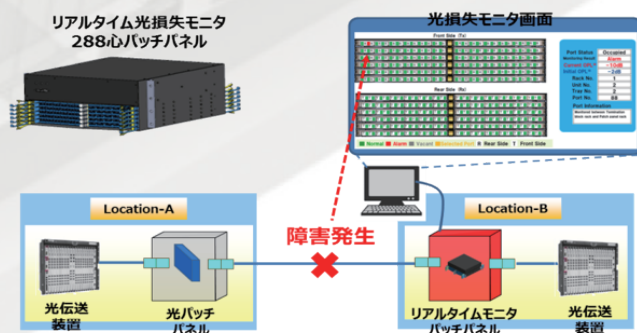
● 省スペース1000心成端架



保守・運用ソリューション

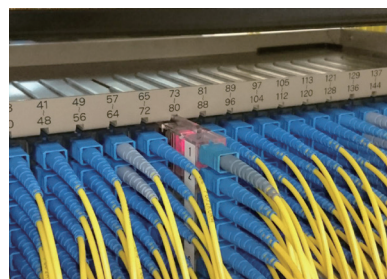
リアルタイム光損失モニタリングシステム

通信光の状態をリアルタイム監視、
アラーム発生時に障害区間分け可能



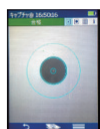
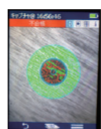
透明アダプタパッチパネル

コネクタ挿抜作業時、
可視光で回線を目視確認



端面観察器

端面汚れを目視確認



良否を自動判定

One-Click® Cleaner

端面汚れを簡単清掃



ワンブッシュ



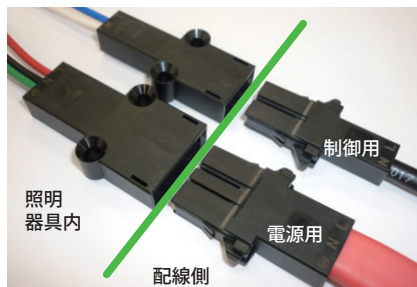
心線対照器

コネクタ挿抜作業時、
心線対照器で回線確認

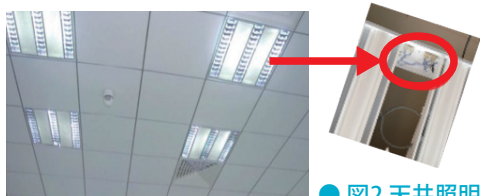



 エレクトロニクス
electronics

屋内照明用低背型コネクタ付ハーネス



● 図1 コネクタ付きハーネス外観



● 図2 天井照明器具と接続箇所

本製品は、西日本電線(株)と共同開発した屋内照明用低背型コネクタ付ハーネスです。

特長

1. コネクタの低背化

他社製と比較して約40%低背化しました。これにより、天井裏スペースが削減でき、高層案件であれば階数をアップさせることが出来ます。

2. 省施工・省力化

ハーネス納入にすることで、現場作業は照明器具とのコネクタ接続のみになります。従来の現場結線と比較すると、作業時間が短縮できます。資格を有しない作業でも施工可能になります。

✉ コネクタ開発部

ddk.contact@jp.fujikura.com

✉ 西日本電線(株)配線システム事業部

<http://www.nnd.co.jp/>


 展示会情報

CEATEC JAPAN 2018

当社は10月16日～19日に幕張メッセで開催されるCEATEC JAPAN 2018 -CPS/IoT EXHIBITION-に出展します。今回、キャッチコピーを『フジクラの“つなぐ”テクノロジーが、超スマート社会(Society5.0)の実現を加速させます!』に設定し、当社製品が超スマート社会実現にどのように貢献できるかを、一般の方にも理解しやすいように、下記の4コーナーに分けて展示します。「IoTを活用した安心・安全・ヘルスケアソリューション」、「AIを活用したスマートファクトリーソリューション」、「CPS(Cyber Physical System)を支える情報通信ソリューション」、「次世代モビリティ&エネルギーソリューション」。特にIoTとAIを目玉コーナーと設定し、IoTでは「エネルギーハーベスティングセンサシステム」、「GPS搭載シューズと見守りIoTシステム」、「ストレッチャブルメンブレン」を、AIでは「AI活用事例

デモ」の展示を予定しています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



✉ 研究開発 管理部

wwwadmin@jp.fujikura.com


 株式会社フジクラ Fujikura Ltd.

“つなぐ”テクノロジー 製品ニュース No.445
発行:2018年8月 編集兼発行責任者:森本 朋治
〒135-8512 東京都江東区木場1-5-1
<http://www.fujikura.co.jp>

営業企画部 TEL:03-5606-1092
関西支店 TEL:06-6364-0373
中部支店 TEL:052-212-1880
東北ブロック TEL:022-266-3344
九州ブロック TEL:092-291-6126

